東京証券取引所市場第一部上場のご挨拶

2006年12月14日

本日、株式会社インターネットイニシアティブ（IIJ）は、東京証券取引所市場第一部に上場いたしました。1999年8月に日本企業としてはじめて、国内での上場を経ずに米国ナスダック市場に直接上場してから7年強、2005年12月の東京証券取引所マザーズ上場より約1年で、市場第一部への上場を達成することができました。これもひとえに株主の皆様やお客様をはじめ、多くの皆様の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

IIJは、1992年12月、日本で初めてインターネットの商用化を目的として設立した会社です。日本のインターネットのパイオニアとしてサービスを提供開始して以来、市場のニーズを先取りした技術開発と信頼性の高いサービスの提供を通じて、インターネット技術の分野で常にイニシアティブをとり続けてきたと自負しております。設立以来、インターネット接続事業で培った高い技術力をベースに、さまざまな付加価値サービス、アウトソーシングサービス、システム・インテグレーションへと事業領域を拡大し、トータルなネットワーク・ソリューションを提供できる企業へと成長してまいりました。

100年に一度の技術革新といわれるインターネットは、社会や産業のすべての仕組みを変えてしまう巨大な可能性をもっています。しかし、爆発的に増加するトラフィックに対応し、誰もが安心して使える「社会インフラ」となるためには、セキュリティ、ユーザビリティ、通信インフラの整備など、まだ多くの課題があります。 IIJは、今後とも、これらの課題解決に向けて技術革新のイニシアティブをとり続け、真の社会インフラへと進化していくインターネットの将来を担う企業として、日本のIT社会の発展に貢献してまいります。

株式会社インターネットイニシアティブ
代表取締役社長 鈴木 幸一